

日本語コロケーション辞典編纂へ向けて

寺島啓子

名古屋大学国際言語文化研究科 D 2

1. はじめに

- (1) ～一時（ヒトトキ）を過ごさせていただきました
- (2) 同じやるなら～仕事がいいな
- (3) 彼は毎日の勉強が～くてたまらないらしい
- (4) 学校が～
- (5) ～くてたまらない
- (6) 四月から自分も大学生かと思うと、何となく～気持になる

(1)(2)(3)は『新明解国語辞典』第5版¹で「楽しい²」の項に、(4)(5)は「面白い」の項に、(6)は「嬉しい」の項に挙げられている例文。

→語義と例文以外に、当該語の特徴を示し得るものはないのか？

Hunston (2002:47) “Distinguishing between the meanings is a matter of distinguishing between patterns of usage.”

⇒コロケーションや用法の提示

2. 分析 — 「楽しい」「嬉しい」「面白い」 —

2. 1 コーパスサイズと活用形

¹ 『新明解国語辞典』第5版(CD-ROM版)の記述

- ・うれしい[嬉しい] (形)：自分の欲求が満足されたと感じて、その状態を歓迎する気持だ。
- ・たのしい[楽しい] (形)：その状態を積極的に受け入れる気持が強く、出来ることなら それを持続したい感じだ。
- ・おもしろい (形)：<1>何かに心が惹かれ、{続けて(進んで)してみたり/見たり聞いたり}したい様子だ。
<2>普通とは変わった所が有り、{続けて(進んで)味わったり/つきあったり}してもっと内容を知りたい感じだ。
<3>こっけいな事やうれしい事が有って、笑いが止まらない状態だ。

² 以下、引用以外は「楽しいたのしい」を一括して「楽しい」と表す。他も同様。

表1 コーパスのサイズ

総形態素数：222,007,644				
コーパス	毎日新聞 ³ 1995年	毎日新聞1996年	毎日新聞1997年	毎日新聞1998年
形態素数	33,901,370	38,808,167	41,922,819	49,201,937
コーパス	毎日新聞1999年	青空文庫 ⁴	講談社新書など ⁵	寅さん ⁶
形態素数	46,138,754	8,370,720	2,934,812	729,065

表2 各活用形数と割合

総例数	活用形	例数	割合	総例数	活用形	例数	割合	総例数	活用形	例数	割合
11,868	楽しい	5,509	46.40%	11,868	嬉しい	5,954	50.19%	2,635	面白い	6,587	52.10%
	嬉しく	2,865	24.10%		嬉しく	1,369	11.50%		面白く	2,061	16.30%
	楽しかつ	824	6.90%		嬉しかつ	1,386	11.50%		面白かつ	661	5.20%
	楽しけれ	35	0.30%		嬉しけれ	0	0.00%		面白けれ	39	0.30%

- (a) 各語とも他の形よりも基本形（終止形、及び連用形）が用いられることが多く、仮定形「～けれ」が用いられることは少ない。
- (b) 「嬉しい」の仮定形（「嬉しけれ」）は実際には用いられにくい。

2. 2 基本形（「～い」）への後続要素とその傾向

表3 基本形（「～い」終止形、及び連体形）への後続要素

楽しい のべ用例数=5,509 異なり共起形態素数=845			嬉しい 用例数=5,954 異なり共起形態素数=395			面白い 用例数=6,587 異なり共起形態素数=613		
形態素	tスコア	「楽しい」への後続頻度	形態素	tスコア	「嬉しい」への後続頻度	形態素	tスコア	「面白い」への後続頻度
こと	15.401	240	です	20.282	422	こと	17.675	316
もの	12.273	167	こと	17.921	354	と	17.185	345
です	12.181	149	悲鳴	8.419	71	もの	14.316	208
思い出	10.323	107	よ	8.402	78	話	10.987	126
一	10.076	102	限り	7.919	64	です	10.461	113
ん	8.983	81	けど	7.373	56	よう	10.057	106
時間	7.264	61	わ	6.898	49	ん	9.909	102
ひととき	6.925	48	もの	6.69	61	ところ	8.206	74
よ	6.602	49	誤算	6.627	44	本	7.104	59
はず	6.165	40	けれど	6.562	44	存在	6.057	39
雰囲気	6.031	37	ね	6.331	47	だろ	5.528	39
舞台	6.011	38	気持ち	5.539	33	事	5.357	31

³毎日新聞1995～1999年の5年分の記事のコーパス。以下、毎日新聞。

⁴ インターネット電子図書館『青空文庫』内707作品のコーパス。以下、青空文庫

⁵ CASTEL/J（日本語教育支援システム。通称、CASTEL/J）プロジェクトによる講談社新書等49刊行物のコーパス。以下、講談社新書など。

⁶ CASTEL/Jによる、映画『男はつらいよ』シリーズ48本分のシナリオのコーパス。以下、寅さん。

旅	6.005	37話	5.043	30かも	5.296	31
気分	5.69	33ニュース	4.771	24よ	5.112	34
作品	5.223	31初	4.591	27ので	4.981	30
だろ	5.177	34やら	4.275	19はず	4.653	24
本	5.122	33事	4.255	20でしょ	4.616	25
話	5.11	30だろ	4.206	24ぞ	4.587	22
日々	5.047	26半面	4.091	17作品	4.431	24
夢	5.004	27便り	3.991	16小説	4.427	21
記号		記号		記号		
。	—	822。	—	1412。	—	1651
！	—	417！	—	1312！	—	452
！	—	18！	—	12！	—	29
？	—	10？	—	9？	—	12

(c) 「楽しい」の特徴

(c-1) 他の2語よりも連体形で使われることが多い。

(例) でも、人にやってあげることで楽しいことがいっぱいある、ってわかりましたね。

(毎日新聞 1996年)

(c-2) 他の2語に比べて、後続要素を自由に選ぶ傾向がある。

(c-3) よく用いられる組み合わせ：

「楽しい思い出」「楽しい一～」「楽しい 時間」など

(例) たまたま、休みがとれ久しぶりに親子水入らずで楽しい一日を過ごせました。

(毎日新聞 1995年)

(d) 「嬉しい」の特徴

(d-1) 他の2語に比べると、文末や節末、あるいは「です」が後続しやすい。

(例) しかし最近、古い町家を残して事業に活かそうとする人も増えているのは嬉しい。

(毎日新聞 1997年)

(d-2) 終助詞や接続助詞が後続しやすく、特に「が」「けど」「けれど」「けれども」などの接続助詞が後続しやすい。

(例) 日本ブームはうれしいけれど、でも、やっぱりちょっと変だ。(毎日新聞 1995年)

(d-3) よく用いられる組み合わせ：

「嬉しい悲鳴」「嬉しい限り」「うれしい誤算」「嬉しい気持ち」

(例) 殺到する注文にうれしい悲鳴を上げている状態だ。

(毎日新聞 1996年)

(e) 「面白い」の特徴

(e-1) いわゆる形式名詞が後続しやすい。

(例) ここが世界史の偶然のおもしろいところだ。

(講談社新書など)

(e-2) 「よう」「だろう」「はず」「かも」「でしょう」などのような助動詞も後続しやすい。

(例) こんなまえがきを書く人ならきっと中身も面白いだろうという期待を裏切らない。

(毎日新聞 1997 年)

(e-3) よく用いられる組み合わせ：

「面白い話」「面白い存在」「面白いことに」「面白いところだ」

(例) ……何かこの面白い話ねえかよ

(寅さん)

2. 3 連用形(「～く」)への後続要素とその傾向

(f) 「楽しく」の特徴

(f-1) 「なる」が後続しやすい。

(f-2) 「なる」以外には、「生きる」「過ごす」「やる」「暮らす」などのように、時間を過ごすことを表す動詞が後続する傾向がある。

(f-3) 他の2語に比べて、動詞の可能形も後続しやすい。

(f-4) 他の2語ほど後続の要素を選ばない。

- ・ 楽しく：のべ用例数=2,865 異なり後続形態素数=607
- ・ 嬉しく：のべ用例数=1,369 異なり後続形態素数=70
- ・ 面白く：のべ用例数=2,061 異なり後続形態素数=187

(g) 「嬉しく」の特徴

(g-1) 「楽しく」同様、「なる」が後続しやすい。

(g-2) 「思う」「感じる」のような思考や感情の動詞あるいは、「読む」「見る」といった動詞が後続して用いられる傾向がある。

(g-3) 他の2語に比べて後続する要素が限られている。

(h) 「面白く」の特徴

(h-1) 「面白くなかった」などの否定の形で用いられやすい。

(h-2) 「読む」「聞く」「見る」などの動詞が後続する傾向がある。

引用文献

金田一京助他編 (1997) 『新明解国語辞典』第5版(CD-ROM版), 新潮社

Hunston, S. (2002) *Corpora in Applied Linguistics*. Cambridge University Press.